

解剖学 [歯の解剖学]

担当講座（分野）：解剖学講座（機能形態学分野）

第1学年 後期

講義
後期 42時間

教育成果（アウトカム）

歯の形態の意義、構造の理由を個体発生・系統発生的に学ぶことにより、ヒトの歯の基本的な構造や形態の普遍性と変異を理解できる。また、歯の外形を、内部構造を想像しながらスケッチすることにより、歯科臨床に必要な歯の立体構造を推測できる。（ディプロマポリシー：5、8）

事前学修内容及び事前学修時間（30分）

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

講義日程

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]
9月3日(月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	歯の解剖 概論 歯とはなにか、歯の用語、ヒトの臼歯の進化を理解する。	1. 歯の概念を説明できる。 2. 歯の進化を説明できる。 3. 進化と退化を区別できる。 4. 歯の方向用語を説明できる。 5. 歯列を説明できる。 6. 左右側の鑑別点を説明できる。 [E-3-1)-①~②]
9月10日(月) 3, 4限	藤村朗教授 藤原尚樹准教授	歯の解剖 スケッチ特論 歯の測定法、ノギスの使い方理解する。	1. 歯の概念を図解できる。 2. 歯の方向を表現できる。 3. 歯の左右側鑑別点を図解できる。 [E-3-1)-②]
10月1日(月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	上・下顎切歯 ヒトの切歯の形態を理解し、スケッチができる。	1. 切歯の概念を説明できる。 2. 上顎中切歯を説明できる。 3. 上顎側切歯を説明できる。 4. 下顎中切歯を説明できる。 5. 下顎側切歯を説明できる。 6. 上下顎切歯の鑑別点を説明できる。 [E-3-1)-②]
10月15日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	上・下顎犬歯 ヒトの犬歯の形態を理解し、スケッチができる。	1. 犬歯の定義を説明できる。 2. 上顎犬歯を説明できる。 3. 下顎犬歯を説明できる。 4. 上下顎犬歯を区別できる。 5. 左右側の鑑別点を説明できる。 [E-3-1)-②]

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]
10月22日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	上顎小臼歯 上顎小臼歯の形態を理解し、スケッチができる。	1. 上顎小臼歯の概念を説明できる。 2. 上顎第一小臼歯を説明できる。 3. 上顎第二小臼歯を説明できる。 4. 歯の進化を説明できる。 5. 第一・第二小臼歯を区別できる。 6. 左右側の鑑別点を説明できる。 [E-3-1)-②]
10月29日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	下顎小臼歯 下顎小臼歯の形態を理解し、スケッチができる。	1. 下顎小臼歯の概念を説明できる。 2. 下顎第一小臼歯を説明できる。 3. 下顎第二小臼歯を説明できる。 4. 歯の進化を説明できる。 5. 第一・第二小臼歯を区別できる。 6. 左右側の鑑別点を説明できる。 [E-3-1)-②]
11月12日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	上顎大臼歯 上顎大臼歯の形態と進化、退化を理解し、スケッチができる。	1. 上顎大臼歯の概念を説明できる。 2. 上顎第一大臼歯の特徴を説明できる。 3. 上顎第二大臼歯の特徴を説明できる。 4. 咬合圧の負担を説明できる。 5. 歯の進化と退化の概念を説明できる。 6. 多根歯を説明できる。 7. 左右側の鑑別点を説明できる。 8. 咬頭数と裂溝の関連性を説明できる。 9. 人種差を説明できる。 10. 第一・第二大臼歯を区別できる。 11. 第三大臼歯を説明できる。 [E-3-1)-②]
11月19日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	下顎大臼歯 下顎大臼歯の形態と進化退化を理解し、スケッチができる。	1. 下顎大臼歯の概念を説明できる。 2. 下顎第一大臼歯の特徴を説明できる。 3. 下顎第二大臼歯の特徴を説明できる。 4. 咬頭の機能を説明できる。 5. 臼歯の進化と退化の概念を説明できる。 6. 咬頭数と裂溝の関連性を説明できる。 7. 左右側の鑑別点を説明できる。 8. 人種差を説明できる。 9. 第一・第二大臼歯を区別できる。 10. 第三大臼歯を説明できる。 [E-3-1)-②]
11月26日 (月) 3, 4限	小川淳非常勤講 師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	歯髓腔、歯列・咬合 歯髓腔の形態と加齢変化を理解する。 歯列弓の形態、大きさ、上下顎の咬合状態を理解する。 歯科保存(齶蝕・歯内療法学・歯周療法学)に関連する臨床解剖学を理解する。	1. 歯髓腔の概念を説明できる。 2. 歯の外景と歯髓腔の関連性を説明できる。 3. 各歯について歯髓腔形態を説明できる。 4. 歯髓腔の加齢変化を説明できる。 5. 髓室と根管の区別が説明できる。 6. 歯根数と根管数の関連性を説明できる。 7. 各歯について根管の特徴を説明できる。 8. 歯頸隆線、接触点、辺縁隆線と食物の流れについて説明できる。 9. 歯根の数と根管の数、根管形態と歯内療法を関連つけて説明できる。 10. 日本人の歯列の形態、大きさの特徴を説明できる。 [E-2-2)-④, E-3-1)-②]

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]
12月3日(月) 3, 4限	藤村朗教授 藤原尚樹准教授	永久歯 まとめ 到達度試験 (永久歯、歯髓腔、歯列・咬合)	1. 上下顎永久歯の鑑別点を説明できる。 2. 永久歯の左右の鑑別点を説明できる。 3. 永久歯歯種の鑑別点を説明できる。 4. 永久歯の特徴を描写できる。 [E-3-1)-②]
12月10日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	乳歯 総論 乳歯の形態的特徴を理解する。	1. 乳歯の概念を説明できる。 2. 乳歯の特徴を説明できる。 3. 乳歯の萌出を説明できる。 4. 歯の交換を説明できる。 5. 臼歯結節を説明できる。 6. 原始的形態と歯の進化を関連して説明できる。 [E-3-1)-②]
12月17日 (月) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	上・下顎乳切歯 上・下顎乳犬歯 乳切歯、乳犬歯の形態的特徴を理解する。 上・下顎乳切歯、乳犬歯を理解し、スケッチができる。	1. 乳切歯、乳犬歯の特徴を説明できる。 2. 上顎乳切歯、乳犬歯の形態を説明できる。 3. 下顎乳中切歯、乳犬歯の形態を説明できる。 4. 永久歯との鑑別点を説明できる。 5. 左右側の鑑別点を説明できる。 6. 代生歯胚の発育場所を説明できる。 [E-3-1)-②]
1月9日(水) 1, 2限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	第一乳臼歯 上顎乳臼歯の形態と進化を理解し、スケッチができる。	1. 乳臼歯の特徴を説明できる。 2. 第一乳臼歯を説明できる。 3. 第一乳臼歯の原始的形態を説明できる。 4. 臼歯の進化が説明できる。 5. 左右側の鑑別点が説明できる。 [E-3-1)-②]
1月9日(水) 3, 4限	伊藤一三非常勤 講師 藤村朗教授 藤原尚樹准教授	第二乳臼歯 下顎乳臼歯の形態と進化を理解し、スケッチができる。	1. 第二乳臼歯を説明できる。 2. 第二乳臼歯と第一大臼歯の鑑別点を説明できる。 3. 左右側の鑑別点を説明できる。 [E-3-1)-②]

教科書・参考書 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

書 名	著者氏名	発行所	発行年
教 日本人永久歯の解剖学	上條雍彦 著	アナトーム社	1962年
教 口腔顎顔面解剖ノート	藤村朗ほか編、井出吉信 監修	学建書院	2014年
参 図説 歯の解剖学 2版	高橋和人ほか著	医歯薬出版	1998年

成績評価方法

<p>講義と提出物（スケッチ等）を総合して合計が60点以上を合格とする。 内訳：到達度試験と後期試験（60%）、講義で課す提出物（40%）。</p>
--

特記事項・その他

各歯種の講義はすべて積み重ねの講義体系を取っているため、各単元毎の到達度試験の次の単元が前の単元の振り返りになっている。すべての試験に対しては必ず次の単元にて解説を加えている。

授業に使用する機械・器具と使用目的

[解剖学]

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
ノートパソコン ProBook Notebook PC	450 G2	1	視聴覚用機器	講義の配布資料作成
デスクトップパソコン Workstation 一式	Z840	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	授業のデモ及び研究データ解析 用